

長野県感染症情報（2018年（平成30年）第32週） （2018年8月6日～2018年8月12日）

2018年（平成30年）8月15日
 長野県健康福祉部保健・疾病対策課感染症対策係
 （課長）西垣明子（担当）阿部 徹 笠原ひとみ
 026-235-7148(直) 026-232-0111(代)内線2640
 026-235-7170(FAX)
 Email hoken-shippei@pref.nagano.lg.jp

●全数把握感染症

東御市内の保育所で腸管出血性大腸菌（O26）の集団感染事例が発生しました。今夏、県内で腸管出血性大腸菌感染症の届出が増加しています。帰宅時、食事前、トイレの後は石けんでよく手洗いをするなど、感染予防に努めてください。

●定点把握感染症

ヘルパンギーナは前週より減少しましたが、今後もしばらくの間流行が続くと思われますので、手洗いの励行やタオルの共有は避けるなど、感染予防に心がけてください。

●次週第33週の発行は、8月22日（水）の予定です。

東御市内の保育所で腸管出血性大腸菌の集団感染事例がありました（長野県ホームページ）

http://www.pref.nagano.lg.jp/hoken-shippei/happyou/20180815ehec_press.html

夏休みにおける海外での感染症予防について（厚生労働省）

http://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/travel-kansenshou.html

全数把握感染症届出状況

一類感染症	なし
二類感染症	結核 4例、潜在性結核 2例
三類感染症	腸管出血性大腸菌感染症（O26）19例
四類感染症	E型肝炎 1例、A型肝炎 1例
五類感染症	破傷風 1例
動物感染症	なし

定点把握感染症届出状況

感染症名	今週	1週前	2週前
1 ヘルパンギーナ	8.77	9.89	8.57
2 感染性胃腸炎	3.00	4.00	4.24
3 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.13	1.63	1.61
4 咽頭結膜熱	0.81	0.69	0.81
5 手足口病	0.69	0.70	0.89





